

季節のおたより

2019年3月 春号
年4回発行・No.6

梅の开花のおたよりがあちらこちらから届きます。

まだまだ寒さ厳しい日もあるけれど、心浮き立つ春を待つ楽しみに、小さな手仕事を始めましょう。春はもうすぐそこに来ています。

～春のおでかけに～

「マヤちゃんとおふとんポシェット」

お気に入りのおふとんポシェットに入って、一緒にお出かけするのが大好きなマヤちゃんは、小さな手にぴったりの大きさです。忘れ物しがちな帽子はビーズで首元に止められます。ポシェットに名前を刺繍して「贈り物」にいかがでしょう。



マヤちゃんとおふとんポシェット 価格：3,500円（税抜き）

Glad påsk! イースター おめでとう!

今年のイースターは4月21日、春の野原には花がたくさん咲いていることでしょう。なかよしのうさぎさんと一緒にエッグハントに行きましょう♪



うさぎ2匹とりす（うさぎは白・黒選べます）
価格：2,660円（税抜き）



「ウォルドルフの動物たち」
価格：1,500円



ウォルドルフ人形に会いに行こう! 作品展のお知らせ

- 「桜さくら展～桜染めと木の小物～」
日時：3月13日（水）～3月19日（火）10:00～19:00
場所：岡山高島屋 6階特設会場（19日は16:00）
お問合せ先：080-1929-6083（担当：結城厚子）
- 「ウォルドルフ人形と一緒の夏 in 軽井沢」
日時：7月25日（木）～8月5日（月）
場所：Lini 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 3038-3
お問合せ先：090-1865-4289

各100セット限定復刻 手作りフェルトの妖精 3月発売



スウェーデンひつじの詩舎自慢の、フェルトワークに適した美しい色合いの羊毛「ブリットマリー」を使い、妖精を作るキットです。窓辺に吊り下げると、シルクの羽が美しく日差しに透けます。季節ごとに順次販売いたします。まずは、春から!

春の妖精 3月12日発売
価格：1,800円（税抜き）



< 友の会会員募集します! >

お申込み方法は、お近くのぱたぼん、「ペレのあたらしいふく」にお問合せください。

少し古いニュースですが、万国博覧会が再び大阪に招致されるそうですね。ほぼ50年前にも、同じ大阪で万博が開かれ、会場の大屋根を突き抜けるような「太陽の塔」を制作プロデュースした岡本太郎さんの言葉「芸術は爆発だ!」は当時、大きな話題を呼びました。それを遡ること更に50年、「およそ教育は芸術的でなければならない」との信念を持って、教育活動を始めたのが、ドイツ（当時はオーストリア）の哲学者ルドルフ・シュタイナーさんです。二人の「芸術」の意味は同じでしょうか。対照的にも感じます。

生まれてくる子どもたちは本来、いつの時代でも同じである筈です。けれど、刻々と変わる時代を背負って大人になった人々によって、やはり子供たちも刻々と変化して成長しているようです。変化し続ける人の世界に、変わらない極限的人間らしさというものがあるのでしょうか。変わらない大切な人の核となるものはどこに求めたらいいのでしょうか。

100年前、ルドルフ・シュタイナーが始めたウォルドルフ教育は子どもたちと向き合う教育の中に芸術を核に持っていた、ということをお忘れてはいけません。芸術は心を解放させ、人にとって何よりも大切な、自由への道を切り拓いていく力となります。

私たちの伝えるウォルドルフ人形や羊毛の手仕事も、子どもたちに寄り添うものですから、芸術の核って、一体何?という問いかけを忘れないでいたいと思います。スウェーデンひつじの詩舎は、おかげさまで、社団となってから満3年を迎えようとしています。名前は30年そのまま変わっていません。中の一文字、「詩」への想いは、ずっと大切に紡いでいきたいと思っています。

<佐々木奈々子>



一般社団法人 スウェーデンひつじの詩舎 スペース ペレのあたらしいふく
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2 Tel:045-881-6900 Fax:045-881-6665
*http://www.s-hitsuji.co.jp/ *ブログ・FBもご覧ください。

3月28日は棚卸のため、お休み致します。